

## 【2020年11月新着図書案内】

# 情報コーナーに新しい図書が22冊入りました！

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『大人が自分らしく生きるために ずっと知りたかったこと』	ミレーヌ・テクロー著 吉田良子訳	ダイヤモンド社	2020年	159.6デ オレンジ	等身大の50代女性の悩み、喜び、様々な生き方を綴ってフランスで大人気となったブログから生まれた本。
『世界は女性が変わってきた 夢をつないだ84人の勇者たち』	ケイト・ホッジス著 西川知佐訳	東京書籍	2020年	280.4ケ アオ	科学者、音楽家、運動家、俳優、スポーツ選手など、19世紀以降の様々な分野で活躍した女性84人の生涯と活動をイラストで紹介。
『女性たちの保守運動 —右傾化する日本社会のジェンダー—』	鈴木彩加著	人文書院	2019年	311.4ス アカ	現代日本社会における女性たちの保守運動の実態を明らかにし、女性たちの保守運動が成立している要因を、保守運動内部のジェンダー構造と外部の社会構造に着目しながら考察する。
『アルゼンチン 正義を求める闘いとその記録 性暴力を人道に対する犯罪として裁く！ 2018年10月 国際シンポジウムの記録』	アクティブ・ミュージアム 「女たちの戦争と平和 資料館」(wam)編	「戦争と性」 編集室	2020年	312.6ア アカ	2018年に上智大学で実施したシンポジウム。ユネスコ「世界の記憶」に人権侵害の記録を登録したアルゼンチン市民の経験を共有する。
『官製ワーキングプアの女性たち —あなたを支える人たちのリアル』	竹信三恵子、戒能民江、 瀬山紀子編	岩波書店	2020年	318.3タ アカ	女性関連施設の職員や保育士など、公共サービスの多くを担う官製ワーキングプアの女性たち。女性非正規公務員の増大が公共サービスに何をもたらすのかを、多角的に検討する。
『日本の少子化対策はなぜ失敗したのか？ 結婚・出産が回避される本当の原因』	山田昌弘著	光文社	2020年	334.3ヤ アカ	日本の少子化対策は、未婚者の心と現実に寄り添った調査、分析、政策提言ができていないと考える著者が、失敗の原因を分析・総括し、日本特有の状況に沿った対策の可能性を探る。
『近代家族の成立と終焉 新版』	上野千鶴子著	岩波書店	2020年	361.6ウ アカ	「ファミリー・アイデンティティ」という著者独自の視点から、揺れ動く家族の現実を浮き彫りにする。
『フェミニスト現象学入門 経験から「普通」を問い直す』	稲原美苗、川崎唯史、 中澤瞳、宮原優編	ナカニシヤ出版	2020年	367.1イ ミドリ	フェミニスト現象学について、出発点、基本的な視点、課題、特徴、意義という観点から解説し、その拡がりにも言及した日本初のフェミニスト現象学をメインテーマとした入門書。

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『#KuToo(クートゥー) 靴から考える本気のフェミニズム』	石川優実著	現代書館	2019年	367.2イ ミドリ	職場でのパンプス義務付け反対運動を展開し世界中のメディアで取り上げられる著者が、#MeTooで声をあげ、キレキャラフェミニストになるまでの過程を綴る。
『マスコミ・セクハラ白書』	WiMN(ういめん)編著	文藝春秋	2020年	367.2ウ ミドリ	テレビ局の女性記者に対する財務省幹部のセクハラ事件をきっかけに発足した、メディアで働く女性たちの職能集団による決意の告白と社会時評、主要メディアのセクハラ対策調査。
『女性の一生』	大日向雅美著	日本評論社	2020年	367.2オ ミドリ	今こそ「真の女性活躍の時代」を到来させるチャンスという著者と一緒に考える、これからの日本女性の生き方や課題。
『さよなら、俺たち』	清田隆之著	スタンド・ブックス	2020年	367.2キ ミドリ	失恋という喪失体験、ニュースや社会問題、本や演劇などを通じて著者が考えてきた「自分と男性性」の問題を取り上げ、男性というジェンダーについて見つめ直すエッセイ集。
『セクハラ・最後の人権課題 日本の状況を中心に』	榎田眞澄著	ドメス出版	2019年	367.2ク ミドリ	女性に対するセクハラや性暴力、子供に対する性的虐待、DV、紛争下における性奴隷の実態など、世界中の女性の大きな課題であるセクシュアル・ハラスメントを記録し、解説する。
『炎上CMでよみとくジェンダー論』	瀬地山角著	光文社	2020年	367.2セ ミドリ	批判的になったCMやPR動画について、その表現が出た背景、批判された理由を紐解き、「男らしさ」「女らしさ」、専業主婦や家事労働分担などをジェンダー論の観点から考える。
『すべての夫婦には問題があり、すべての 問題には解決策がある』	犬山紙子著	扶桑社	2020年	367.3イ キイロ	夫婦間で起こりうる様々な問題を知り、知恵と歩み寄り夫婦関係をよくするためのヒント集。
『夫婦のミゾが埋まらない 産後にすれ違う男女を変える パートナーシップ学』	渡辺大地著 青柳ちかイラスト・漫画	KADOKAWA	2019年	367.3フ キイロ	著者夫婦がどのように価値観を認め合い、協力して「家族」を作ってきたか。実例を交え、夫婦に必要なパートナーシップを紹介する。
『その名を暴け #MeTooに火をつけたジャーナリスト たちの闘い』	ジョディ・カンター、 ミーガン・トゥーイー著 古屋美登里訳	新潮社	2020年	368.6ジ オレンジ	ハリウッドの有名プロデューサーによる性的暴行を暴いたふたりの女性記者の調査報道の軌跡と、男性中心社会を少しでも変えようとした勇気ある女性たちの闘いの記録。
『フラワーデモを記録する』	フラワーデモ編	エトセトラブックス	2020年	368.6フ オレンジ	2019年4月にはじまった、性暴力に抗議する「フラワーデモ」。性暴力を許さない社会に変えるためのたくさんの声をおさめる。
『ジェンダーからソーシャルワークを問う』	横山登志子他編著 鶴野隆浩、中澤香織他著	ハウレーカ	2020年	369.1ヨ ミドリ	「ジェンダー」や「フェミニズム」、「セクシュアリティ」といったテーマから、ソーシャルワークの問題・課題に切り込む論考集。

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた。』	梅田悟司著	サンマーク出版	2019年	590.4ウ キイロ	無限にある名もなき家事に名前をつけ「見える化」することで気づく、家事の大変さや素晴らしさ。「完璧なんてムリ」「分担しないとムリ」という気持ちや会話が生まれることを願って。
『高齢女性によるグループ経営 —「人間らしい仕事」の獲得』	蒲澤晴美著	有信堂	2020年	611.7カ ミズイロ	農村でグループをつくり自ら小さな経営体を運営している高齢女性たちが、人間らしい仕事の形成・獲得に向けて、どのような営みを築き上げているのかを分析する。
『新型コロナと貧困女子』	中村淳彦著	宝島社	2020年	673.9ナ ミズイロ	新型コロナウイルス蔓延の影響を受けた水商売、風俗業界のルポ。濃厚接触でしか稼げない女性たちの告白。